

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公表番号】特表2012-522788(P2012-522788A)

【公表日】平成24年9月27日(2012.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-039

【出願番号】特願2012-503632(P2012-503632)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/04	(2006.01)
A 6 1 P	5/28	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 K	38/28	(2006.01)
A 6 1 K	31/64	(2006.01)
A 6 1 K	38/22	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	3/04	
A 6 1 P	5/28	
A 6 1 P	15/00	
A 6 1 P	9/12	
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	45/06	
A 6 1 K	37/26	
A 6 1 K	31/64	
A 6 1 K	37/24	Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月26日(2013.3.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インスリン抵抗性疾患を治療するための医薬の製造におけるIL-17Aおよび/またはIL-17Fアンタゴニストの使用。

【請求項2】

それを必要とする哺乳動物に有効量のIL-17Aおよび/またはIL-17Fアンタゴニストを投与することを含む、請求項1に記載の使用。

【請求項 3】

前記哺乳動物は、ヒトであり、かつ、前記投与は全身性である、請求項2に記載の使用。

【請求項 4】

前記疾患は、非インスリン依存性真性糖尿病（NIDDM）、肥満、卵巣アンドロゲン過剰、および高血圧から成る群から選択される、請求項1に記載の使用。

【請求項 5】

前記疾患は、NIDDMまたは肥満である、請求項4に記載の使用。

【請求項 6】

前記IL-17Aおよび/またはIL-17Fアンタゴニストは、抗体またはそのフラグメントである、請求項1から5の何れか一項に記載の使用。

【請求項 7】

前記抗体は、抗IL-17A、抗IL-17F、抗IL-17A/F、抗IL-17Rc、および抗IL-17RA抗体から成る群から選択される抗体である、請求項6に記載の使用。

【請求項 8】

前記抗体は、モノクローナル抗体である、請求項7に記載の使用。

【請求項 9】

前記抗体は、キメラ、ヒト化、またはヒト抗体である、請求項8に記載の使用。

【請求項 10】

前記抗体は、二重特異性、多特異性、または交差反応性抗体である、請求項9に記載の使用。

【請求項 11】

前記医薬が、有効量のインスリン抵抗性治療薬をさらに含む、請求項7に記載の使用。

【請求項 12】

前記インスリン抵抗性治療薬は、インスリン、IGF-1、またはスルホニル尿素である、請求項11に記載の使用。

【請求項 13】

前記医薬が、前記インスリン抵抗性疾患を治療することができる、有効量のさらなる薬剤をさらに含む、請求項12に記載の使用。

【請求項 14】

前記さらなる薬剤は、Dicktkopf-5 (Dkk-5) である、請求項13に記載の使用。

【請求項 15】

薬学的に許容される賦形剤と混合した、IL-17Aおよび/またはIL-17Fアンタゴニストを含む、インスリン抵抗性疾患の治療に使用するための薬学的組成物。

【請求項 16】

請求項6から10の何れか一項に記載のIL-17Aおよび/またはIL-17Fアンタゴニストを含む、請求項15に記載の薬学的組成物。

【請求項 17】

インスリン抵抗性疾患を治療するためのキットであって、(a) IL-17Aおよび/またはIL-17Fアンタゴニストを含む容器と、(b) 前記抗体を投与して前記疾患を治療するためのラベルまたは説明書を備える、キット。